

このたびは、ロジテックのLANアダプターをお買い上げいただき誠にありがとうございます。この「LANアダプターセットアップガイド」は、LANアダプターをパソコンに導入するにあたっての手順を説明しています。導入作業を始める前に、必ず製品に添付の「取り扱い上のご注意」をお読みになったうえで、正しく導入作業を行ってください。

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係）への組み込み等は考慮されていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

Step 1 セットアップの手順を確認しましょう

セットアップの手順を確認いただきましたら、次のステップに進んでください。

必ず製品に添付の「取り扱い上のご注意」をお読みになってから作業を始めてください。

- STEP1 セットアップの手順を確認しましょう
- STEP2 パッケージの内容を確認しましょう
- STEP3 ラピッドインストーラーを使いましょう  添付のCD-ROMをパソコンのドライブに入れてください。
- STEP4 本製品を取り付けましょう
- STEP5 取り付け後に必要な作業をしましょう

Step 2 パッケージの内容を確認しましょう

パッケージを開封し、梱包物がすべてそろっていることを確認してください。万が一不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。



製品本体、ロープロファイルPC対応ブラケット、セットアップガイド（このシート）、取り扱い上のご注意、ソフトウェアバック（CD-ROM）、お問い合わせ用紙、保証書

各部の名称とはたらき

- RJ-45ポート**
ハブなどの外部ネットワーク機器からのLANケーブルを接続します。100Mbpsで接続するときはカテゴリ5（CAT5）以上、1000Mbpsで接続するときはエンハンスドカテゴリ5（CAT5E）以上のケーブルを使用してください。
- LEDインジケーター（LNK）**
ハブなどの外部機器との接続が正常な場合（リンクが確立している場合）に点灯します。
- LEDインジケーター（ACT）**
データの送受信時に点灯します。データは断続的に送受信されるため、実際には点滅しているように見えることがあります。
- ブラケット固定ネジ**
ロープロファイルタイプのPCバスに接続する場合は、このネジを外して付属のロープロファイル対応ブラケットと交換してください。

Step 3 ラピッドインストーラーを使いましょう

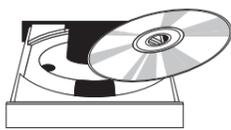
本製品のドライバをインストールします。添付のソフトウェアバックをドライブに入れたら、セットアップメニューが表示されますので、メニューからインストーラーを起動し、指示に従ってインストール作業を行ってください。

 本製品はまだ取り付けないでください。

添付のソフトウェアバックをドライブに入れます

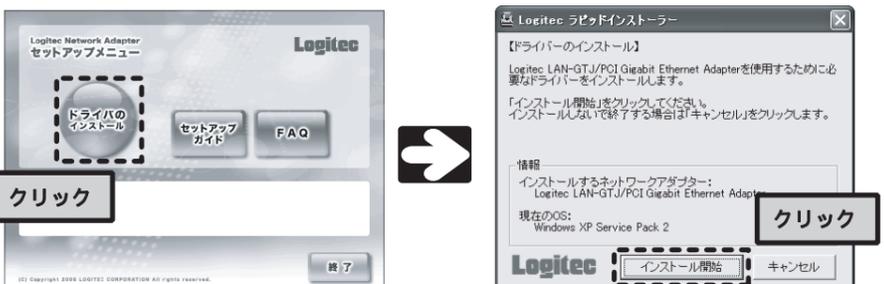
アプリケーションが何も実行されていないことを確認し、添付のソフトウェアバックをCD-ROMドライブに入れます。

以降の作業は、Windows XP/2000の場合、管理者権限を持つユーザで実行する必要があります。必要に応じて、管理者権限を持つユーザでログオンし直してください。



インストールを開始します

しばらくすると、セットアップメニューが表示されますので、「ドライバのインストール」をクリックします。セットアップメニューは自動的に終了し、「Logitecラピッドインストーラー」が起動します。「インストール開始」ボタンをクリックして、インストールを開始してください。



クリック → クリック

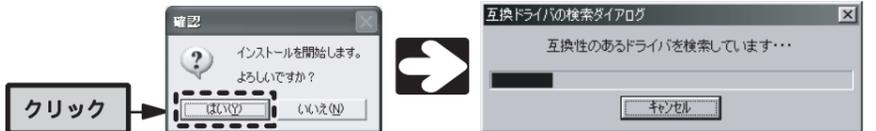
しばらく待ってもセットアップメニューが表示されない場合は、マイコンピュータCD-ROM menu (exe)の順にダブルクリックしてセットアップメニューを起動してください。

右上に続く

左下より

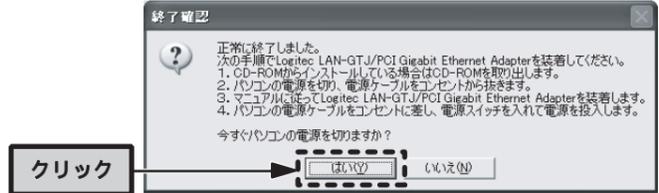
パソコンの電源を切ります

〔互換ドライバの検索ダイアログ〕がしばらく表示され、自動的に消えます。



クリック → クリック

次の画面が表示されたら、CD-ROMを取り出し、「はい」ボタンをクリックしてパソコンの電源を切ります。パソコンの電源が切れていることを確認したあと、ACコンセントからパソコン本体の電源ケーブルを抜きます。これで、このステップの作業は完了です。



クリック

 お使いの環境によっては、「ドライブにディスクがありません。ディスクをドライブDに挿入してください。」というエラーメッセージが表示される場合があります。もしこのようなメッセージが表示された場合は、製品添付のCD-ROMを再度ドライブに挿入し、「再実行」ボタンをクリックしてください。エラーメッセージの「D」は、実際にご使用のCDドライブ番号が表示されます。

Step 4 本製品を取り付けましょう

 パソコンの電源を切り、ACコンセントからパソコン本体の電源ケーブルを抜いた状態で作業を始めてください。

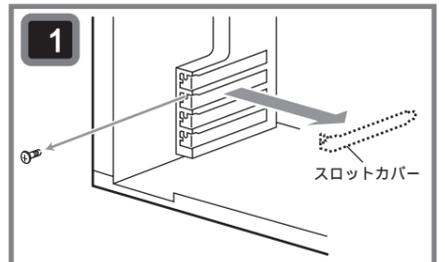
パソコン本体のカバーを取り外します

パソコンのケース開閉手順、PCバススロットの位置は、お使いのパソコンによって異なります。パソコンに付属のマニュアルを参照してください。

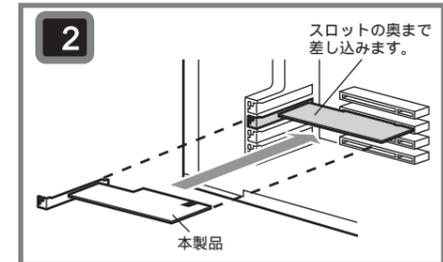
 ロープロファイルタイプのPCバスに接続して使用する場合は、付属のロープロファイルPC対応ブラケットに交換してください。ブラケットは2ヶ所のプラスネジで基板に固定されていますので、ドライバを使って交換してください。ネジの場所については、「各部の名称とはたらき」を参照してください。

PCバススロットのカバーを外し、本製品を取り付けます

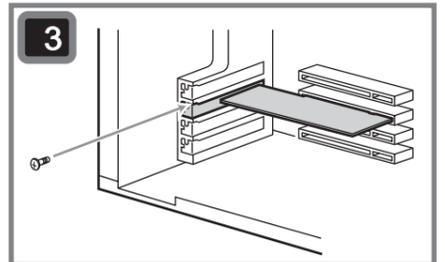
1>パソコンのPCバススロットの、スロットカバーのネジを外し、スロットカバーを取り外します。



スロットカバーのネジをなくさないように注意してください。パソコン本体、スロットの形状はお使いのパソコンにより異なる場合があります。



2>スロットカバーを外したPCバススロットに



3>スロットカバーのネジを使って本製品を固定します。

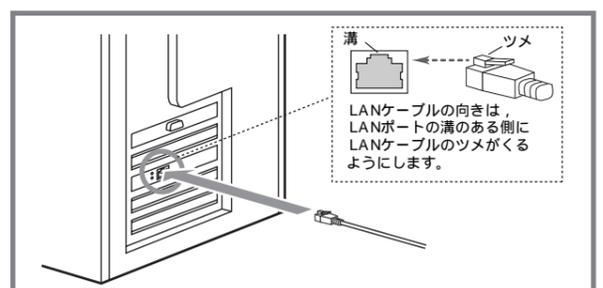
 本製品に均等に力を加えながらスロットに差し込んでください。差し込み方にゆがみがあると、正常に動作しないだけでなく、本製品やパソコンが破損する恐れがあります。

パソコン本体のカバーを元に戻します

内部のケーブルなどははさみ込まないように注意してください。

LANケーブルを本製品のLANポート(RJ-45ポート)に差し込みます

LANケーブルのツメと、LANポートの溝を合わせて差し込みます。



パソコン本体の電源ケーブルをACコンセントに差し込みます

これで、このステップの作業は完了です。次のステップ「取り付け後に必要な作業をしましょう」に進みます。

Step 5 取り付け後に必要な作業をしましょう

本製品を取り付けたあと、最初にWindowsを起動したときに、自動的に本製品が認識されます。このとき、ご使用のOSによっては簡単な作業が必要になります。本製品が正常に認識されたら、目的に応じてネットワーク機能を設定します。

パソコンの電源を入れます

パソコンの電源を入れ、OSを起動します。

本製品のドライバをインストールします

しばらくすると、自動的に本製品が認識され、ドライバのインストールが始まります。以降の手順は、OSによって異なりますので、ご使用のOSの説明を参照してください。

ウラに続く

< Windows XP/2000の場合 >

Windows XP/2000

ドライブに製品添付のCD-ROMが入っている場合は、CD-ROMを取り出してから以降の作業に進んでください。

Windows XP SP2

Windows XPのサービスパック2 (SP2) では、右の画面が表示されます。「いいえ、今回は接続しません」を選択して、「次へ」をクリックします。

新しいハードウェアの検出ウィザード

新しいハードウェアの検索ウィザードの開始

お使いのコンピュータに、ハードウェアのインストール CD または Windows Update の Web サイトを検索して、ドライバーのダウンロードとインストールを行います。今すぐ更新されたソフトウェアを検索します。 (オプション) フラッシュカードも検索します。

ソフトウェア検索のため、Windows Update に接続しますか?

はい、今すぐ接続します (推奨) (このオプションはインターネットに接続されている場合にのみ利用できます。)

いいえ、今回は接続しません (既定)

続行するには、「次へ」をクリックしてください。

選択

クリック

「ソフトウェアを自動的にインストールする (推奨)」が選択されていることを確認して、「次へ」をクリックします。

確認

クリック

右の画面が表示されることがありますが、そのまま「続行」ボタンをクリックします。本製品のドライバは弊社で正常に動作することを確認しております。

クリック

Windows 2000

Windows 2000では左の画面が表示されます。「はい」をクリックしてインストールを続けてください

新しいハードウェアの検出ウィザード

新しいハードウェアの検索ウィザードの完了

次のハードウェアのソフトウェアのインストールが完了しました

Logitech LAN-GTJ/PCI Gigabit Ethernet Adapter

インストールを続行した場合、システムの動作が阻害され、システムが不安定になるなど、重大な障害を引き起こす可能性があります。今すぐインストールを中断し、Windows ログテストに合格したソフトウェアが入手可能かどうか、ハードウェアベンダーに確認されることを、Microsoft は強くお勧めします。

続行 (推奨)

インストールの停止 (X)

クリック

正常にインストールが完了すると、右のメッセージが表示されます。

新しいハードウェアが見つかりました
新しいハードウェアがインストールされ、使用準備ができました。

< Windows Me/98SEの場合 >

Windows Me/98SE

ドライブのインストールメッセージがしばらく表示されます。自動的に消えるまでしばらくお待ちください。

しばらくすると、「システム設定の変更」ダイアログが表示されます。「はい」をクリックすると、自動的にOSが再起動されます。

再起動すると、ドライバのインストールは完了です。

システム設定の変更

新しいハードウェアの設定を完了するには、コンピュータを再起動してください。今すぐ再起動しますか?

はい (推奨)

いいえ (既定)

クリック

目的に応じたネットワーク設定をします

本製品のセットアップが完了しただけでは、ファイル共有などのネットワーク機能を利用することはできません。ご使用のネットワーク環境、OSにあわせてネットワーク設定を行ってください。

ドライバのアンインストール

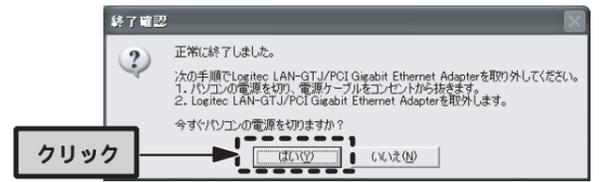
本製品のドライバのアンインストールは、次の手順で行います。本製品に差し込まれているLANケーブルを抜き、本製品をパソコンに取り付けた状態で作業を始めてください。

< Windows XP/2000 Me/98SEの場合 >

- 1> 付属のソフトウェアバックをCD-ROMドライブにセットし、セットアップメニューを起動します。
- 2> セットアップメニューから、「ドライバのインストール」を選択します。
- 3> 「Logitech ラピッドインストーラー」が表示されますので、「アンインストール開始」ボタンをクリックします。
- 4> 確認メッセージが表示されますので、「はい」ボタンをクリックします。

右上に続く

5> 次の画面が表示されますので、「はい」ボタンをクリックすると、自動的にパソコンの電源が切れます。



6> パソコンの電源が切れたら、本製品をパソコンから取り外してアンインストールを完了します。Step4と逆の手順になりますので、必要に応じて図を参照してください。

- 1) パソコンの電源を切り、ACコンセントからパソコン本体の電源ケーブルを抜きます。
- 2) 本製品に差し込まれているLANケーブルを抜きます。
- 3) パソコン本体のカバーを取り外します。パソコンに付属のマニュアルを参照してください。
- 4) 本製品をPCバススロットに固定しているネジを外し、本製品をパソコンから取り外します。
- 5) スロットカバーをPCバススロットに取り付けます。
- 6) パソコン本体のカバーを元に戻します。
- 7) パソコン本体の電源ケーブルをACコンセントに差し込みます。

FAQ

設定がうまくいかないなどのトラブルを解決するFAQを用意しています。お問い合わせの前にご参照ください。FAQは、セットアップメニューから起動します。

JumboFrame (ジャンボフレーム) について

本製品は、一度に送るデータのサイズ (フレームサイズ) を大きくしてデータ転送速度を向上させる「JumboFrame」に対応しています (フレームサイズは2Kバイトから7Kバイトまで選択できます)。JumboFrameを使用するには、ネットワークアダプターと、そのネットワーク内のすべてのハブがJumboFrameに対応する必要があります。JumboFrameの設定方法を次に示します。

- 1> 「マイコンピュータ」を右クリックし、メニューから「プロパティ」を選択します。
- 2> 「システムのプロパティ」が表示されますので、「ハードウェア」タブを選択します。
Windows Me, 98SEでは、「デバイスマネージャ」タブを選択して4に進んでください。
- 3> 「デバイスマネージャ」ボタンをクリックします。
- 4> 「ネットワークアダプタ」をダブルクリックすると、ドライバ名「Logitech LAN-GTJ/PCI Gigabit Ethernet Adapter」が表示されますので、右クリックして、メニューの「プロパティ」を選択します。
- 5> 「Logitech LAN-GTJ/PCI Gigabit Ethernet Adapterのプロパティ」が表示されますので、「詳細設定」タブを選択します。
- 6> プロパティから「JumboFrame」を選択し、値からフレームサイズ (2KB MTU ~ 7KB MTU) を選択します (フレームサイズの初期値は「Default」になっています)。
- 7> 「OK」ボタンをクリックして、設定を完了します。

サポートサービスについて

下記のロジック・テクニカルサポートへお電話またはFAXでご連絡ください。サポート情報、製品情報につきましては、FAX情報、インターネットでも提供しております。

ロジック ホームページ L-site <http://www.logitec.co.jp/>

弊社Webサイトより、ユーザ登録いただくことをおすすめします。登録いただいたお客様を対象に、ご希望に応じて弊社発行のメールマガジン、弊社オンラインショップからの会員限定サービスをご案内させていただきます。また、登録いただいた製品に関連する重要な発表があった場合、ご連絡させていただくことがあります。

テクニカルサポートにお電話、FAXされる前に
お手数ですが、テクニカルサポートにお電話される前に、次の項目について確認してください。

お電話される前に、パソコンを起動できる場合は、起動した状態でお電話ください。対象製品が取り付けられたパソコンの前から会話が可能な場合は、パソコンの前からお電話をおかけください。実際に操作しながらチェックできますので、解決しやすくなります。FAXを送られる場合は、付属の「お問い合わせ用紙」に詳しい内容をご記入のうえ送付してください。

お問い合わせ内容

- ネットワーク構成
- ・使用しているネットワークアダプター
 - ・使用しているOS
 - ・使用しているパソコンのメーカーおよび型番
 - ・ネットワークを構成するパソコンの台数とOSの構成
 - ・ネットワークを構成するその他の関連機器 (ハブ、ルーターなど)
- 具体的な現象
- 具体的な現象、事前にお客様が試みられた事項 (あればお伝えください)

ロジック・テクニカルサポート (ナビダイヤル)

TEL: 0570-050-060 FAX: 0570-033-034

受付時間: 月曜日 ~ 金曜日 9:00 ~ 12:00, 13:00 ~ 18:00
(ただし、夏期、年末年始の特定休業日、祝祭日は除きます)
FAXによる受付は24時間対応しております。

本製品は日本国内仕様です。海外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また弊社では海外使用に関する、いかなるサービス、サポートも行っておりません。

基本仕様

規格	EEE802.3ab (100BASE-T) / EEE802.3u (100BASE-TX) / EEE802.3 (10BASE-T)
アクセス速度 (理論値)	1000/100/10Mbps (半二重), 2000/200/20Mbps (全二重)
インターフェイス	PCインターフェイス: PCバス 2.1/2.2 ネットワークインターフェイス: RJ-45 (MD仕様)
EM規格	VCCI class B
電源仕様	電圧: DC5V, 電流: 910mA (定格)
対応機種	PC/AT互換機 (DOS/V), NEC PC98-NXシリーズでPCバススロットを持つ機種 (自作機を除く)
対応OS	Windows XP (x64 Editionは除く) / Windows 2000 / Windows Me / Windows 98 Second Edition
環境条件	動作時: 温度 0 ~ 45 / 湿度 20% ~ 80% (結露なきこと) 保管時: 温度 0 ~ 50 / 湿度 10% ~ 85% (結露なきこと)
外形寸法 (WxD)	120mm (幅) x 59mm (奥行き) (取付金具は含まず)
質量	約60g (付属品含まず)

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。